

⑧

テーマ「あなたにとって友人とは」を書いてみよう

- 自分にとって友人とはどんな存在かについてできるだけ詳しく説明しよう！

・ ぼくにとって友だちとはどんなものです。

・ くな友だちについて詳しく説明する（どんなことをしてくれたり、してあげたい人なのか）。

・ の友だちはどんな人か？（どんなところが好きで、どんなところが不満か）

・ 今の友だちとの一番の思い出

・ まとめの言葉

○○○あなたにとって友人とは

やまだ たろう

山田○太郎○

○ぼくにとって友だちとは、いっしょに楽しく遊

とも

べるだけでなく、おたがいに助け合うことのでき

ひと

る人のことです。

あ しぜん たの あそ

○会えば自然と楽しく遊ぶことができて、けんか

ま なかなお

をすることがあってもいつの間にか仲直りできる

とも

ような友だちがいいです。そして、何か困ったこ

てっだ

とがあったら手伝ってくれて、ぼくも手伝ってあ

ひと しんゆう

おも

げたくなるような人が親友だと思っています。

いま

いちばん しんゆう

おな

すずきくん

○今、ぼくの一夏の親友は、同じクラスの鈴木君で

すずきくん

ばんのう へんきよう よ

す。鈴木君はスポーツ万能で勉強も良くできるク

にんきもの いちねんせい

とも

ラスの人気者です。一年生のころからの友だちで、

がっこう

がっこう お

学校にいるときも、学校が終わってから、いつ

あそ

うんどう へんきよう

もいっしょに遊んでいます。ぼくは運動も勉強も

たいいく じかん

あまりできないのですが、体育の時間などにぼく

しっぱい

すずきくん

が失敗してバカにされたりしていると、鈴木君は

いつもぼくのことをかばってくれます。だからぼくもいつか鈴木君のために何かできればいいと思うのですが、あまりそういう時はなくて、それがぼくの不満です。

○鈴木君との一番の思い出は、三年生の運動会の練習の時のことです。ぼくはいつもビリで、リレ

ーではクラスみんなに迷惑ばかりかけていました。いつも恥ずかしく思っていたのですが、鈴木君はぼくのことをバカにしないで、休み時間や学校が終わった後に、速く走るコツを何度も教えてくれました。ぼくも一生懸命練習しました。そうしたら、いつの間にかビリにならなくなりました。

○鈴木君は、ぼくの親友です。ぼくもいつか、鈴木君のことを助けてあげたいと思います。